

〔女子準決勝〕

昭和学院中学校 (市川・浦安)	75	{	23-4 24-8 16-14 12-14	}	40	八街市立 八街南中学校 (印旛)
--------------------	----	---	------------------------------------	---	----	----------------------------

【評】

第1, 第4シード校同士の準決勝。昭和学院中はオールコートマンツーマン, 八街南中はハーフコートマンツーマンでスタート。昭和学院中は激しいディフェンスで相手のミスを誘い, #5古川の3P, 1年生センター#7花島のインサイドで得点を重ねる。対する八街南中も#6越川のドライブや#8横内のバスケットカウントで得点。昭和学院中は足をよく動かして, プレッシャーの強いディフェンスを展開。八街南中が攻めあぐむ。

後半に入り, 八街南中はオフェンスへの切り替えを速くし, 相手のディフェンスを攻略していく。流れるような速攻も出て, #4原口を中心に巻き返しを図る。それに対し, 昭和学院中は#4砂川, #7花島がオフェンスリバウンドを確実に獲り, 味方の得点を演出していく。堅実なディフェンスと確実なシュートでバスケットを展開した昭和学院中は八街南中を引き離し, 決勝へ進出。最後まで全力でゴールへ向かっていった八街南中の健闘をたたえたい。

〔女子準決勝〕

市川市立 第八中学校 (市川・浦安)	55	{	17-27 17-8 11-20 10-21	}	76	八千代市立 東高津中学校 (八千代)
------------------------------	----	---	-------------------------------------	---	----	------------------------------

【評】

序盤, お互いにハーフコートマンツーマンでスタート。市川八中は, #6廣瀬, #7大川の高さを生かしたポストプレイや, #4松野のドライブなどから得点する。対する東高津中は, #7山口, #8渡邊の1on1で加点する。互いの持ち味が発揮された第1Qはシュート成功率の高かった東高津中がリード。第2Qに入ると, 市川八中は#4松野を中心にオフェンスを展開する。残り3分で3点差まで追い上げる。東高津中も#7大川の1on1で攻めるも, オフェンスリバウンドを粘る市川八中がさらに得点を重ねる。

後半に入っても, 一進一退の攻防が続き激しいリバウンド争いが展開される。東高津中は, #4白井のスリーポイント, 速攻からの得点などで引き離しにかかる。市川八中も#6廣瀬のポストプレイで食い下がる。第4Q, 市川八中はオールコートマンツーマンディフェンスに切り替え逆転を狙う。しかし, 東高津中は#8渡邊の1on1, #7山口の連続スリーポイントが決まり, リードを広げ試合終了。高い得点力を発揮した東高津中が決勝に駒を進めた。最後まであきらめずに戦った市川八中に拍手を送りたい。

〔女子決勝〕

昭和学院中学校 (市川・浦安)	85	{	18-5 25-8 21-3 21-8	}	24	八千代市立 東高津中学校 (八千代)
--------------------	----	---	----------------------------------	---	----	------------------------------

【評】

10年連続優勝を目指す昭和学院中と, 勢いに乗る東高津中の決勝戦。昭和学院中はオールコートマンツーマンプレス, 東高津中はハーフコートマンツーマンでスタート。立ち上がり, 昭和学院中は#6大城のレイアップを皮切りに, ゴール下で着々と得点を重ねる。一方, 東高津中は#4白井, #7山口の1on1でオフェンスを展開しようとするも昭和学院中の堅いディフェンスを崩すことができない。さらに, オールコートプレスを誘われターンオーバーが続く。相手のミスからのチャンスを確実に得点につなげた昭和学院中が大きく突き放す。東高津中も, #7山口の3P, #8渡邊のゴール下で得点をするも, 昭和学院中のペースを崩すに至らない。昭和学院中は#4砂川, #7花島らが着実に得点し, さらにリードを広げる。

最終ピリオド, 東高津中は#7山口がバスケットボールカウントを取り, レイアップを決めるなど意地を見せるも, リードは縮まらずにタイムアップ。最後まで堅いディフェンスでゴールを守り抜いた昭和学院中が10年連続の優勝を決めた。敗れはしたものの, 最後まで果敢にチャレンジしていった東高津中の選手たちに拍手を送りたい。

〔男子準決勝〕

八千代市立	51	}	9 - 9	52	船橋市立
			14 - 15		
大和田中学校 (八千代)			19 - 16		船橋中学校 (船橋)
			9 - 12		

【評】

シードから勝ち上がった両者の対戦。大和田中はオールコートマンツーマン、船橋中はハーフコートマンツーマンでスタート。大和田中は#5平川、#8佐々木の高さを生かしたポストプレーを起点に#4矢野の1on1などで得点。船橋中は#5草田、#7桑原の個人技を生かしたオフェンスで応戦。第2Q、激しいリバウンド争いからの攻防が続く。先にペースをつかんだのは大和田中。#5平川のドライブから#6大石、#7下田にさばいて得点を重ねる。しかし、残り3分のところで#4矢野が負傷交代するアクシデントが発生。粘る船橋中は、個人技を生かした1on1とオフェンスリバウンドで流れをつかむ。

後半、両者一步も譲らな展開。船橋中#5草田、#4市場が連続3Pを決めると、大和田中も#8佐々木、#6おいしが連続3Pで返す。最終ピリオドも一進一退の攻防が続く。両チームともあきらめずに得点を狙う中、船橋中がチャンスをつかみ、#5草田から#7桑原に絶妙のアシストパスが通り、得点。それが決勝点となり船橋中が決勝に駒を進めた。準決勝にふさわしい白熱した試合を繰り広げた両チームに会場から惜しめない拍手が送られた。

〔男子準決勝〕

成田市立	53	}	17 - 20	56	千葉市立
			9 - 23		
西中学校 (印旛)			10 - 7		草野中学校 (千葉)
			17 - 6		

【評】

印旛地区1位の成田西中と千葉市1位の草野中の準決勝はお互いにハーフコートマンツーマンで試合開始。開始早々、草野#4大橋の3Pで先制するも成田西は#7蓬田のシュートで取り返す。草野は#5田中のスティールからの速攻や#6北野のジャンプシュートなどで得点を重ねていく。一方、成田西も#4岡戸の力強いプレーやカットインからの合わせが決まりリードを許さない。2Qになり草野の激しいディフェンスから早い展開のバスケットが機能し始め、さらに3本の3Pで点差を広げる。成田西も必死に応戦するも草野の堅い守りの前にシュートが打てず苦しい時間帯が続く。

後半になり成田西は力強いルーズボールから良いリズムのバスケットを展開する。草野も一步も引くことなく果敢に攻めるもシュートがリングに嫌われる苦しい展開が続く。勢いの出てきた成田西は4Qになっても激しいディフェンスを緩めない。特に#4岡戸、#7蓬田のリバウンドからの得点がじわじわと草野を追い詰めるも時間をうまく使う作戦に切り替えた草野中が53-56で逃げ切り、初の決勝進出を決めた。敗れはしたものの成田西の最後まであきらめない姿勢に会場からは大きな拍手が贈られた。

〔男子決勝〕

船橋市立	58	}	17 - 14	49	千葉市立
			8 - 11		
船橋中学校 (船橋)			16 - 13		草野中学校 (千葉)
			16 - 11		

【評】

男子決勝は、7年ぶりに優勝を狙う船橋中対初優勝を狙う草野中との対戦となった。お互い、ハーフコートマンツーマンで試合が始まる。船橋中は#4市場の3Pや#5草田のジャンプシュートが決まる。一方、草野中は#4大橋のジャンプシュートを中心に、#10のゴール下などが決まる。お互いオフェンスファールとなるほど果敢に攻める。草野中は#5田中のドライブやゴール下がよく決まり追い上げる展開。船橋中は#6小豆畑のポストプレイなどで応戦。1点差で前半を折り返す。

後半、草野中のファウルトラブルから、船橋中のリズムになり始め、#4市場の3Pやドライブがよく決まる。一方草野中も3Pなどで追い上げる。最終ピリオド、船橋中#4市場の勢いがなかなか止まらず、その差が開き始める。船橋中はフリースローを確実に沈めるなどし、そのまま試合終了。船橋中が7年ぶりの優勝を手にした。最後まで粘り強く戦った草野中の健闘をたたえたい。新人戦らしく、個人の技術が光る一戦となった。今後の活躍を期待したい。